



フリガナ

氏名 _____ 生年月日 (西暦) _____ 年 _____ 月 _____ 日 年齢 _____ 才 _____ 職業 _____

住所: _____ 宿泊先: _____

EMAIL: _____ TEL: _____

緊急連絡先: お名前 _____ TEL: _____

ダイビングに関する内容

・Cカード指導団体 _____ ・カードレベル _____ ・カード取得 _____ 年 _____ 月 _____ 日
・トータル本数 _____ ダイブ ・過去1年間のダイビング本数 _____ ダイブ ・最新のダイビング _____ 年 _____ 月 _____ 日

・どうやってDIVE 7 SEASを知りましたか?

リピーター _____ 年 _____ 月 インターネット 雑誌 _____ 友人・知人 _____ ダイブショップ 旅行代理店 _____

質問内容にお答えください

- ・海で潜ったことがありますか? はい / いいえ ・カレント (流れ) の中で潜ったことがありますか? はい / いいえ
- ・水面が穏やかでない時に潜ったことがありますか? はい / いいえ
- ・ダイビングにあたり、他の条件、事例、状況があなたの体に影響を与える問題があれば申告してください。
(内容: _____)
- ・24時間以内に飛行機搭乗 (高所移動) の予定はありますか? はい / いいえ
※予定のある方はスタッフに申し出て下さい。航空会社によっては、24時間あけなければならない会社もあります。
- ・過去48時間以内にダイビングをされた場合、その時の潜水時間、深度、日時をご記入ください。
(内容: _____)

認定ダイバー用 免責及び危険引受同意書 (注意して読んだ後にご署名下さい。)

私 _____ は、安全なダイビング方法について訓練を受けた認定スクーバダイバーであり、スキンドайビング及びスクーバダイビング (以下「ダイビング」) には重傷又は死につながる可能性のある固有のリスクが存在することを認識していることを、ここに確言します。私は、圧縮空気を使用するスクーバダイビングには、減圧症、塞栓症、その他の高圧傷害及び気体膨張による外傷など、再圧チャンバーでの治療が必要となる固有のリスクがあることを理解しています。酸素濃度を高めたガス (「エンリッチドエア」) 又は酸素を含む他の混合ガスを使ってスクーバダイビングを行う場合は、酸素中毒及び/又は不適切な混合吸気ガスといった固有のリスクがあることも理解しています。さらに、ダイビングのアクティビティが、そのような再圧チャンバーから時間的若しくは距離的のいずれか又はその両方において遠く離れた場所で開催されることを理解しています。私は、ダイビング場所の近辺に再圧チャンバーがなくても、これらのアクティビティに参加することを選択します。

私は、Dive7Seas / GBR SCUBA COLLEGE、ダイビング場所に居合わせるダイビング専門家、PADIアメリカ (株)、その支社及び子会社、それらの各従業員、役員、代理人、請負業者、権利継承者 (以下「免責関係者」) のいずれに対しても、私がダイビングに参加した結果として、又は免責関係者を含む関係者が能動的か受動的かにかかわらず過失を犯した結果として、私、私の家族、財産、相続人又は権利継承者に傷害、死亡又はその他の損害がダイビングのアクティビティ中に生じた場合に、その責任を一切問うことができないことを理解し同意します。

私は、ダイビングができる良好な精神的及び身体的健康状態にあることを確言します。さらに、ダイビングには禁忌であるアルコール又は薬物の影響下にはないことを言明します。医薬品を服用している場合、医師の診察を受け、その医薬品または薬物の影響下でもダイビングをしてよいとの許可を受けていることを確言します。また、ダイビングは身体的に激しい活動であり、この活動の実施中は身体に無理がかかることを理解しています。心臓発作、パニック、過呼吸、水溺又はその他の要因によって傷害を受けた場合でも、かかる傷害のリスクを明示的に引き受け、免責関係者にその責任を負わせることはありません。私は、安全なダイビング方法として、単独潜水の訓練を受けた場合を除いてパディと潜水することが推奨されていることを認識しています。したがって、自らのダイビング経験と限界及びその場の水と周囲の状況を考慮に入れて自らのダイブを計画するのは、私の責任です。私は、安全なダイビング計画を立てること、計画に沿って実際にダイビングをすること、並びにダイビング専門家の指示及びダイブのブリーフィングに従うことを怠った場合、その責任を免責関係者に負わせません。エクスカージョンの前に自らの全ての器材を点検するのは私の責任であり、器材が正常に機能していない場合はダイビングをしてはならないことを確言します。ダイビングの前に自らの器材を点検することを怠った場合、又は正常に機能していない可能性のある器材を使ってダイビングをすることを選択した場合、その責任を免責関係者に負わせません。

さらに、私は法定年齢に達しておりこの免責同意書に署名する資格があるか、私の親又は保護者の文書による同意を得ていることを言明します。私は、本書に記載されている条件が契約であって単なる説明でないこと、及び本書によって私が自らの法的権利の放棄に同意することを認識して自らの自由意思でここに署名したことを理解しています。さらに、本同意書のいずれかの規定が強制不可能又は無効であることが判明した場合、その規定が本書から分離されることに同意します。その場合、本同意書の残りの規定については、強制不可能な規定が最初からなかったものとして、解釈します。

私は、免責関係者に対して訴訟を起こす権利を放棄するだけでなく、私が死亡した場合に私の相続人、権利継承者、受益者が免責関係者を訴える権利も破棄することを理解し同意します。さらに、私にはそれを行う権利があり、私の相続人、権利継承者、受益者は、私の免責関係者への表明のため、異議を主張することができないことを表明します。

私 _____ は、本書により、人身傷害、物品損害、不法死亡について、能動的か受動的かを問わない免責関係者の過失であっても、原因にかかわらず、Dive7Seas / GBR SCUBA COLLEGE、ダイビング専門家、PADIアメリカ (株) 並びに上記に定義する 全ての関係組織の一切の責任を免除することに同意します。

私及び私の相続人は自分及び私の相続人を代表して署名をする前に、本書を読んでこの免責及び危険引受同意書の内容について十分な知識を得ています。

署名 _____ 年 _____ 月 _____ 日

未成年の場合 親権者署名 _____ 年 _____ 月 _____ 日

下記のご質問にお答えください

1. 一番最近のダイビング健康診断の後、ダイビングに支障をきたす病気や怪我、手術はありますか？ はい / いいえ
 2. 現在、病気や怪我はありますか？ はい / いいえ
 3. 現在避妊薬を除く「処方された薬」を飲んでいますか？ はい / いいえ
 4. ダイビング参加にあたり他の医学的に身体のコンディションに問題はありますか？ はい / いいえ
- ※ はい と答えた方は、内容をご記入ください。(内容:)



PADI
padi.com

PADI 安全潜水標準実施要項了解声明書

注意して読んで後にご署名下さい。

この声明書は、スキンドайビング、スクーバダイビングを安全に行なうために必要なことを知っていただくためのものです。これらを再確認し、了解していただくためにまとめられたものであり、ダイビングをするにあたっての快適度や安全性を増していただくために作成されています。

私、_____ (氏名を楷書で) は、ダイバーとして下記の事項を守るべきであることを了解しています。

1. 精神的にも身体的にもダイビングに適したよい体調を維持します。ダイビングに影響を与えるアルコールや薬物は控えます。つねに十分なスキルレベルを維持し、継続教育を通してスキルレベルを高めます。ある期間ダイビングから遠ざかっているときは、安全なコンディションのもとでスキルの復習をしてコースで使用したテキストを読み直して貴重なダイビングに関する知識をリフレッシュします。
2. 私が潜るダイビング・ポイントをよく知ります。初めて潜る場合やダイビング・ポイントの情報が不足している場合は、知識豊かな現地スタッフなどから正式なオリエンテーションを受けます。私が経験したことのある環境よりもコンディションが悪い場合には、ダイビングを延期するか、あるいは良いコンディションのダイビング・ポイントを代替地として選ぶようにします。私の受けたトレーニングや経験にあったダイビング活動にのみ参加するようにします。専門のトレーニングを受けていない場合は、ケープあるいはテクニカル・ダイビング活動に参加しません。
3. よく手入れされていて、使い慣れている器材を使用します。器材は各ダイビング前に正しく調整し、きちんと作動するかチェックをします。スクーバ・ダイビングを行うときは必ずBCD、残圧計を使用します。ダイビングをするときには中圧インフレーター（パワー・インフレーター）付きのBCD、残圧計、ダイブ・プランニング/モニタリング器材（使い方の講習を受けたダイブ・コンピューターやRDP/テーブル）を使用します。認定を受けていないダイバーに私の器材を使用させません。
4. ブリーフィングや注意事項、その他ダイビングに関する説明や指示をよく聞いて、私のダイビング活動を監督する人のアドバイスに敬意を払います。また、特別なダイビング活動への参加、不慣れた地域でのダイビング、6ヶ月以上ダイビングをしていない場合などは追加のトレーニングが必要であることを認識しています。
5. ダイビング中は、最初から最後までバディ・システムを守ります。水中での連絡方法や万一離れ離れになったときに再集合するための方法、緊急手順などのダイブプランをバディと一緒に計画します。
6. ダイブ・プランニングに熟達します。（ダイブ・コンピューター、RDP/テーブルで）すべてのダイビングを安全マージンのあるノンストップのダイビングで行います。水中では水深や時間をモニターする計器を使用します。ダイビングの最大深度は、私のトレーニング・レベルと経験の範囲内に制限します。1分間に1.8メートルより遅い速度で浮上します。S.A.F.Eダイバーになること—Slowly Ascend From Every dive（すべてのダイビングでゆっくりと浮上）を心がけます。水深5mで3分間あるいは用心してさらに長く安全停止をします。
7. 正しい浮力を維持します。BCDに空気を入れなくても中性浮力になるように、水面でウェイトを調整します。水中では中性浮力を保ち、水面移動するときや水面で休息する時にはプラス浮力を確保します。ウェイトはいつでも捨てられるようにしておき、トラブルのときは浮力を確保します。少なくとも1個の水面用シグナル（シグナルチューブ、ホイッスル、ミラーなど）を携帯します。
8. ダイビング中は正しい呼吸を維持します。圧縮空気を吸っているときには絶対に息ごらえやスキップ呼吸をしません。また、スキンドайビングなどの息ごらえダイビングでは、過剰なハイパーベンチレーションを避けます。水面、水中を問わず、水中にいるときは動きすぎて疲れてしまわないようにし、私の能力の限界内でダイビングします。
9. 可能な限り、ポートやフロート（浮具）、その他の水面用ステーションを設置して使用します。
10. 各ダイビング・ポイントでの漁業規則や、ダイブ・フラッグの使用など、ダイビングに関する法律やルールを守ります。

私は、これらの実施要綱の重要性和目的を理解しました。これらを守ることが私自身の安全と楽しみのために必要であることを理解し、ダイビングするにあたって、これらの実施要項を守らない場合には私自身を危険な状況においてしまう可能性がある事を認識しています。

参加者署名 _____ 日付 _____

未成年の場合

保護者の署名（親権者あるいは後見人） _____ 日付 _____